

平成 30 年 8 月 30 日

構成員各位

IOT 推進コンソーシアム 国際連携 WG  
準天頂衛星利活用 Sub-WG 事務局

## 準天頂衛星システムを活用したビジネスへの期待と課題について（依頼）

本 Sub-WG では、構成員の皆様から各業界の準天頂衛星システムを活用したビジネスの可能性についてご意見いただくとともに、産業側ユーザの評価も踏まえた準天頂衛星の運用・サービスの在り方やその解決策について検討させていただきたいと考えております。

つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、ご対応可能でしたら、以下の調査にご協力いただけますようよろしくお願い申し上げます。

## 1. 組織名

## 2. 準天頂衛星を活用したビジネスの可能性について

（現在取組が進んでいるビジネスや、今後想定される取組について、差し支えない範囲でご記入ください）

|   | サービス・製品の名称 | 概要 | 導入状況・今後の予定等 | 想定される国・地域 |
|---|------------|----|-------------|-----------|
| 1 |            |    |             |           |
| 2 |            |    |             |           |
| 3 |            |    |             |           |
| 4 |            |    |             |           |
| 5 |            |    |             |           |

### 3. 産業側ユーザの評価も踏まえた準天頂衛星の運用・サービスの在り方について

3. 1 課題（現在の準天頂衛星の測位信号配信サービスについて、運用・サービス面の課題をお書きください。）

3. 2 要望（3. 1を踏まえた現在の準天頂衛星の測位信号配信サービスの運用・サービス面に対するご要望がありましたら、お書きください。）

### 4. 準天頂衛星システムの将来的な在り方について

例えば、

- ・ IoT 社会の進展を見据え、スマホやウェアラブル端末などによる高精度測位の実現
- ・ 自動運転、ドローン飛行などを見据え、ジャミング（妨害）、スプーフィング（なりすまし）、高精度時刻同期などに対する対策
- ・ GPS、ガリレオ、グロナスなど他国の衛星に依存しない持続測位の必要性など、将来的なビジネス展開を見据えたご意見等ございましたらお書きください。

以上、ご協力ありがとうございました。

**回答期限：平成 30 年 9 月 19 日（水）必着**

**提出先：以下アドレス宛てに電子メールで提出**

**maruoka-shingo@meti.go.jp**

**matsuo-takahiro@meti.go.jp**

**masahiro.fukuda.p7e@cao.go.jp**

**yoshitaka.sato.u2z@cao.go.jp**

**qzss-project@soumu.go.jp**